

三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	平成22年度第7回会議					
開催日時	平成23年2月21日（月）午後1時30分～3時30分					
場 所	三沢市役所 本館4階 大会議室					
出席者	会 長	小渡 章好	委 員	坂本 幸子	委 員	宮崎 倫子
	委 員	田中 和男	委 員	三浦 清隆 (代理)	委 員	小笠原 和彦
	委 員	小笠原義隆 (代理)	委 員	山田 和男	委 員	松島 正栄
	委 員	鈴木 唯一	委 員	中野渡 進	アドバイザー	吉田 樹
	随 行	佐藤 美仁				
	三沢市 (事務局)	澤口政策財政部長、中村政策推進監、堀課長補佐、出戸係長、種市主事、 <千代田コンサルタント2名>				
欠席者	委 員	桑嶋 豊士	委 員	高橋 武志	委 員	種市 博幸
	委 員	池田 守	委 員	豊嶋 修	委 員	遠藤 恵介
	アドバイザー	佐藤 慎二				
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長挨拶 3 議事（案件） <ol style="list-style-type: none"> (1) 三沢市コミュニティバス第2期実証運行計画（案）（ルート・ダイヤ運賃改正案）について (2) 三沢市コミュニティバス運行計画変更に伴う路線の新設・休止について（平成23年4月1日実施） (3) 三沢市コミュニティバス第2期実証運行に向けた広報準備について 4 閉会 					
会議の経過及び審議結果（概要）						
<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 会 長 挨 拶 小渡会長挨拶 3 議 事 <p>案件（1）三沢市コミュニティバス第2期実証運行計画（案）（ルート・ダイヤ運賃改正案）について<別紙資料1・2・3・4>、案件（2）三沢市コミュニティバス運行計画変更に伴う路線の新設・休止について（平成23年4月1日実施）<別紙資料5>、案件（3）三沢市コミュニティバス第2期実証運行に向けた広報準備について<別紙資料6>を事務局等から説明し、各委員からご協議をいただいた。</p> <p>（下記、概要による）</p> <p style="margin-left: 20px;"><協議概要></p> <p>【案件（1）三沢市コミュニティバス第2期実証運行計画（案）（ルート・ダイヤ運賃改正案）について】 ※ 事務局・千代田コンサルタント・十鉄より説明あり</p> 						

(田中委員)

本当に良くされております。なかなか良く取り組まれていると思います。色々な増便とかも少ない車両の中でやりくりされていると思いますので、私としては特に悪い意見は無く、すごく頑張っているというふうに思います。色々と鉄道との乗り継ぎとか、その時刻の変化にも対応されておりまして、全部の利用者をクリアすることは無理だと思いますが、かなり要望には応えているのではないかと思います。あと、通勤・通学にも非常に考えられているのではないかと思います。これから問題が出てきた時には、また考えて対応していただければと思います。

(坂本委員)

増便のところで東口がありますが、千代田町と栄町のバス停の場所は決まっているのですか。

(事務局)

まず、三沢駅東口でございますが、停留所といたしましては東口ロータリーを回らずに駐車場と芝生広場の間に1ヶ所起点の停留所を設置いたします。そこから橋を渡って五中・千代田町の坂を上って行くようなルートを考えております。それで、千代田町の停留所については、五中から下がってくる付近の福祉施設がある辺りに考えております。

(坂本委員)

栄町は前田塗装の辺りですか、それとも小笠原建設の辺りですか。

(事務局)

その手前の辺りを考えております。

(小渡会長)

私から一つ気になるのが、今後ですが、高校生とか中学生の利用も重要ですから、生まれた時に人口が増えればそこから中高生になっても、死んだりしてもさほど減ったりしないので、年齢別の人口というのは分かっているのだから、それがこの先どうなるのか一度チェックしておかれたらいいと思います。なにせ18歳未満は20年で4割減ったのですから、その数字がこの先どうなるのか、自動的にこの先そのまま反映されれば大変ですから。その辺のところをつかんでいただければと思います。

その他になければ、案件の(1)は了承といたします。(委員からは異議なし)

【案件(2) 三沢市コミュニティバス運行計画変更に伴う路線の新設・休止について(平成23年4月1日実施)】

※十鉄運輸事業部企画室兼乗合自動車課 佐藤課長より説明あり

(吉田アドバイザー)

実務的なところですが、資料5の1頁目の運行回数がもしかしたら若干違うのではないかと思います。私が気付いたところだけ申し上げます。ビードル線の新の方の往路が7・6・7とありますが、運行回数は多分7・7・7ではないかと思います。あと、その下の三沢市内シャトル線の往路が4・0・4ではなくて3・0・3ではないかと思います。先程の時刻表と照らし合せてみたのですが。

あと、今日の資料の中で、三沢市内シャトル線と記載されていたり駅シャトル線と記載されていたり、新路線の名称が各資料によって統一されていない部分があるので調整が必要かと思いま

すので、路線の申請を出されるまでに、或いは改正のチラシを出される前に整えていただきたい
と思います。

(事務局)

事務局からこういうことをお話しするのは恐縮なのですが、新設路線の岡三沢堀口循環線の停
留場の件で一つご相談なのですが、三沢空港温泉前と岡三沢7丁目が今回新しく設置されること
となったのですが、地図を見てみますと、この間の距離が少しあるように思われるので、もし今
から可能であれば、この間に岡三沢5丁目の停留所も設置してみてもどうかと考えております。
委員の皆様のご意見をお伺いできればと思います。

(中野渡委員)

私は事務局側にもなるのですが、ここの通りは俗に空港通りと言いますけれど、野球場があっ
たり、レストランがあったり、あと住宅等もあったり、屯所もあります。この通りの距離は結構
長いと思います。この通りには停留所が1個も無いので、1ヶ所でもあれば良いのかと思います。

(小笠原代理委員)

私はバス事業所側になりますけれども、運行する乗務員としてもほしいところです。

(小渡会長)

私も空港に行くときに通っていますから、おっしゃることは良く分かります。

十鉄の佐藤課長はどうですか。

(十鉄佐藤課長)

私共は受託する方ですから、設置しろと言われれば異論はありません。

あそこの通りは市道なので、あとは市で認めてもらえば停留所は設置いたします。

(小渡会長)

利便が高まることで、大きな問題が新たに生じるということは無いようなので、事務局の提案
は了承いたします。(委員からは異議なし)

【案件(3) 三沢市コミュニティバス第2期実証運行に向けた広報準備について】

※事務局及び千代田コンサルタントより説明あり

(吉田アドバイザー)

チラシの裏面の時刻表のところ、青い森鉄道と十鉄の電車の時刻表ですが、これはダイヤ組
みをする時に着時刻で我々は考えていましたけど、発時刻をベースにして書いておくことが必要
だという気がしますので、これは要修正かなと思います。

それと、多分表面を見れば4月1日ダイヤ改正と書いてあるので、それ以降の時刻表だと分か
りますけど、ただここに出ている時刻は基本的には鉄道もバスも春の改正後の時刻ですから、そ
れぞれしつこいかもしれませんが、改正年月日をそれぞれの表のところに書いておいても良いの
ではないかと思います。

あとは、将来的に前回のバスマップの大きさで作る話しですが、これを皆さんがどのように使
っているのか。私のように普段バッグの中に入れて持ち歩いているのか、家の壁に貼って使っ
ているのか、どのように使うかによって、このままの形のフォーマットが良いのか、これを活か
しながら少し改良してあげた方が良いのか、どう使っているのか等、皆さんの意見を伺いた
い。

(小渡会長)

これも段々見やすくなってきていると思います。このチラシのサイズもこれはこれで見やすいと思います。

この文字のサイズはどうでしょうか。年齢によって見づらいのでしょうか。

(宮崎委員)

高齢者にはきついと思います。

(吉田アドバイザー)

大きいには大きい方が見えやすくて良いのですが、前のマップのフォントはゴシック体を使っていて、これだと数字の3と8を間違えるのです。今回のチラシは新ゴシック体を使っているので、3と8が見やすい形になっているので、このチラシの大きさをやるんだったらこのフォントで良いのかなと思います。ただ、やはり高齢者の方には見えにくいとかになってくれば、これのおぼけ版のようなものを作るのかということもありますし、先程皆さんにマップをどのように使っているのかお伺いしたかったのは、例えば北浜に住んでいる人が、他の路線まで必要なのかどうか、或いは街に住んでいる人が北浜線のところまで必要になってくるのかどうか、というところで、いわゆる情報のカスタマイズを望んでいるのかということも含めて検討しなければいけないかと思います。

(小渡会長)

十鉄の佐藤課長、そして千代田コンサルさんの説明を聞きながら思ったのは、路線と時間帯というのは、この時間帯はこういう人しか使わないというのが結構決まっているのではないのでしょうか。だから、全部みんなに分かってもらう必要があるかというところでもないかもしれない。実際に路線別に出すというのも大変だし、その辺はこれから検討を重ねて良いものにしていければと思います。

あしあとランプはどうですか。表示内容は充実されていますか。

(事務局)

あしあとランプにつきましては、今までと同じ状態となっております。ただ、今回またルートの改編がございますので、来年度以降に再度改修が必要になってくる状況になります。

(小渡会長)

今回のルート・ダイヤが変わったことは反映されますか。

(事務局)

はい、そこは今ITSアライアンスさんの方にどこまで今年度中に既に設置しているものに対応が可能かどうかご検討いただけることになっております。一応、来年度以降は病院に設置しているモニターの情報のアップグレードの充実を図るための措置も必要だと考えておりますので、今は4月1日の改正にどこまで対応可能かどうかをこれから進めてまいります。

あと、今回のダイヤ改正では、従来うさぎバスは直行で距離制運賃、かめバスは全て病院を回って市街地100円という扱いでしたけど、今回の改正では同様の扱いは可能だろうということで引き続き使って行きたいというには思っております。あとは、この時刻表の使われ方でございますが、前回までのご意見ご要望の中に、例えば、一つの方面において、病院行きのバス時刻表がほしいとか、そういった声がありました。或いはその逆に病院から市街地行きの、或いは駅行きだけの時刻がほしいというご要望がございましたが、今回全ての路線が市役所を必ず通るルートになっておりまして、例えば病院の受診を終えられた方はどのバスを乗っても、とりあ

えず一旦は市街地まで行けるので、そこから買い物をして、次の北浜線を待つとか、そういった使われ方ができるようになりますので、とりあえず全部の時刻表が必要だとは考えております。

(小渡会長)

路線別の時刻表というのは、また何かの千恵を巡らして考えるしかないですね。例えば、その路線上的お店とか会社などから出資してもらって、小部数でも良いので、その地域のバス利用者に配布するとかでいいと思います。しかも、路線によっても利用者数にすごい差がありますから。まあ、とりあえずこれでスタートして、またこれから色々な声が寄せられるでしょうから、少し経過を見てから改善するところはやって行きましょう。とにかく、今、この第2期実証運行が成功裏に行くようにスタートさせないといけませんので、頑張っていきましょう。

(宮崎委員)

バス運賃のことですが、駅シャトル線は市街地100円ですか、それとも「うさぎバス」の距離制で100円以上かかるのでしょうか。

(事務局)

シャトル線につきましては、距離でお支払いいただきますので、初乗り140円からで、駅から市役所までで160円というふうになりますので、100円ではございません。と言いますのは、この駅シャトル線は、北浜木崎野線の補完ということで直通便と同じような運賃をいただくこととなりますので、現在北浜線の直通便が起点から終点まで全て距離制でいただいておりますので、この駅シャトル線につきましても距離運賃でいただいて、ただし、北浜線に乗り継ぐ場合には、その乗り継いだバスの中で割引をさせていただき、結果的に距離で乗った場合と同じ金額のご負担をいただくこととなります。そのような使われ方を想定して距離制としております。当然重複運賃が生じないよという考えもございますので、直通便と同じようなご負担でということ、このようなことにしております。

(小渡会長)

これは、千代田コンサルさんの今日の説明の中で、割引がよく理解されていないことによるのかどうかですが、これは運賃の差があるということで、それは割り引いて同じになるという話がありました。だけど、それは利用者の皆さんに理解されているのかどうかですね。それは、問題が起きるとしたらバスから降りる時に問題が起きるのですか。

(事務局)

今現在は、三沢空港での乗り継ぎがございます。例えば、北浜から来て三沢空港で降りて病院に行かれる方はそのまま乗る訳ですが、市街地含めて駅方面に向かいたい方はそこで乗り継ぎをされます。それで、乗り継ぎをする時に、先に乗ったバスの整理券に運転手さんから割引引き検印を押していただいているそうです。その整理券をそのまま持って次のバスに乗って、それを持って乗ると通常の初乗り運賃ではなく、割り引いた運賃表もバスの前の方に表示されていますので、その割引運賃を見てお支払いしていただいている。ということで、相当程度慣れて浸透はしてきているのですが、まだ分からないでいらっしゃる方もいるというふうには聞いております。

(小笠原委員)

この乗り継ぎ割引は、今現在、三沢・八戸でもやっておりますし、問題なく乗務の方でも運行されております。

(宮崎委員)

先程聞いた中で、時刻表(案)の表面にかめバスの100円というのはビードル線・大津前平

線・北浜木崎野線とかがあって、裏面の時刻表では一番上が北浜線・北浜木崎野線・駅シャトル線となっていて、駅シャトル線が北浜木崎野線と一緒にだから100円かなと思っていると、駅シャトル線が100円ではないということなので、非常に混乱してしまう訳です。

(小笠原委員)

今の「うさぎさん」と「かめさん」の件ですが、パッと時刻表を見て北浜線・シャトル線が一緒だと、そうすればどれが100円でどれが距離制なのかということなのですが、これだと分かりづらいかと思います。ですから簡単な方法としては、この時刻のこのダイヤは「かめさん」だと、それで、この時刻で行くやつは「うさぎさん」だということでの、うさぎとかめのマークをつければ対応は出来るのではないかと思います。

(小渡会長)

事務局・千代田コンサルさん・十鉄の佐藤さんには、今のこれらの意見を反映させてみて分かりやすい時刻表にしてください。

他にご意見がなければ終わりますが、持ち帰って意見が出た場合は、明日の午前中までに事務局までご連絡してください。時間も迫っているので、明日の夜には時刻表を印刷屋の方に出さなければならぬので、委員の皆様方にはご理解くださるようお願いいたします。

あと、ラッピングデザインの応募状況はどうですか。応募は来てますか。

(事務局)

ほとんど小学生ですが、今日までのところ5件の応募がございます。締切が3月7日になっておりますので、皆様からも色々な方面にお声掛けをお願いできればと思います。

(小渡会長)

それこそ高校の美術部とかパソコンスクールのようなMacで色々やれる人とか、そういう人達にも出してみてもどうですか。

(小笠原委員)

この前、むつ市に行きましたら、むつ市でもコミュニティバスを走らせていまして、それを幼稚園とか小学校全部にまわしたと思うのですが、30枚ほどラッピングのデザインがあって、優秀賞とか色々あって、それがデザインに出来ていたという内容でした。ですから、ただ待っているより幼稚園とか小学校とかに直接お願いをしてやった方が良いのかなと感じました。

(事務局)

すでに市内の小中学校には全て全校生徒に届けられております。あとは、県内の全ての高校と短大・大学・専門学校の美術部とか愛好会宛にダイレクトにご案内をお送りしております。

(小渡会長)

受験とかもあると思うので、時期的に忙しいのかもしれないね。

あとは、広告会社とかデザイン事務所とかもあると思うので、大人にも応募してほしいですね。

(事務局)

あとは、プロ・アマ問わずということなので、青森県の屋外広告業組合がありまして、中小の看板業の方々に組織されている組合がありますので、そちらの加盟会社の方にもご案内を送っております。

(小渡会長)

他にご意見等が無ければ、以上で議事を終了いたします。

(事務局)

次回の交通会議の日程につきましてご案内いたします。

今年度あと1回の会議を予定しております。

開催日時につきましては、3月22日以降を考えておりますが、具体的な日時につきましては後日決定次第早めにご案内を差し上げたいと思います。

協議案件といたしましては、公募デザインの審査・決定ということと、平成23年度の事業計画(案)につきましてご協議をいただきたいと思っております。事務局からは以上です。

4 閉 会

以上で本日の会議を閉会いたします。

以上